



↓ 2月に100歳になった松本正藏さん



祝 敬老訪問事業 100歳到達

3月6日(木)、100歳到達者慶祝訪問事業が行われ、松本正藏さん(除川)に町長より慶祝状と記念品が贈呈されました。

大正3年生まれの松本さんに元気の秘けつを伺ったところ、「肉料理や甘露煮が好きでよく食べること。また、好き嫌いをせず何でも食べること」と笑顔で話してくれました。

商工会青年部 書を寄贈しました

3月14日(金)、商工会青年部(遠藤 恭三部長)が町内小学校、幼稚園、保育園、学童クラブ、児童館への教育図書を寄贈しました。

これは商工会青年部が板倉まつりや商工祭で町民から寄付を募った古着の収益金を元にしたものです。遠藤部長は、「町民の皆さんのご厚意が形になりました。今後もこういった活動を続けていきたい」と話しました。



↑市澤会長(右)と遠藤部長(中央)より西小山本校長へ図書を手渡す

健康の鉄人教室① 転倒予防教室

2月19日(水)、中央公民館で、慶友整形病院リハビリテーション科加藤啓祐さんを講師に招き、転倒予防教室が開催されました。

加藤さんは、ウォーキングは転倒予防だけでなく介護予防にもよいと説明しました。また、参加者はバランス能力を評価する30秒片脚立ち、下肢筋力を評価する30秒立ち座りを行って、実年齢とバランス、筋力年齢を比べました。



↑加藤さんは身振り手振りを使って受講者に説明しました

↓芝生が張られた渡良瀬グラウンドに快音が響く



新 渡良瀬グラウンドがリニューアル 新たに芝生を張りました

3月9日(日)、芝生が張られた渡良瀬グラウンドで、町野球連合会の主催によるリニューアルオープンゲームが開催されました。試合の結果は下記のとおりです。

Aグラウンド
四十年会 0対0 モッチャン
Bグラウンド
イーストダンディーズ 6対2 WAKAJIJI

↓石川校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が授与されました



学 板倉中卒業生131人 びやを巣立つ

3月13日(木)、板倉中学校で卒業式が行われ、9年間の義務教育を終えた卒業生131人が母校を巣立ちました。保護者や在校生から温かい拍手で迎えられ、石川和孝校長から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。卒業生は、卒業の喜びと仲間との別れをかみしめながら、不安と期待を胸にそれぞれの進路へ進み始めました。



↑卒業生は涙を流しながら卒業式歌の合唱をしました

↓笑顔で卒業を喜び合う卒業生



↓野球部に所属していた卒業生



↑女子テニス部に所属していた卒業生